

事案書（ 経営会議 調整会議）

開催日：平成30年 5月29日（火）

担当課：政策部 総合政策課

件 名：次期大和市総合計画基本構想及び前期基本計画（素案）について	
提出理由：次期総合計画基本構想及び前期基本計画を策定するにあたり、素案の内容について了承を得るため	
内 容： 1. 背景等 ・現行の第8次大和市総合計画の期間が平成30年度をもって満了することから、庁内検討会議における協議結果等を踏まえ、健康を基軸とする次期総合計画骨子（案）を作成し、本年1月に総合計画審議会へ諮問を行った。 ・以降、総合計画審議会の審議と並行して、庁内で計画の構成等に関する具体的な検討を進めてきたほか、4月には、骨子（案）の方向性を肯定的に捉えた同審議会からの答申を受け、計画素案の整理を行ってきた。 2. 次期総合計画の概要 (1) 基本構想 ① 策定の基本的な考え方 ・少子高齢化や人口減少の進展を見据えた中で、一人ひとりが健やかで康らかな生活を実感できる市民目線の総合計画を策定する。 ② 将来都市像 ・「健康都市 やまと」 ③ 目標年次と人口（計画の構成と期間） ・2028年度（平成40年度）約24万人 ・基本構想10年、基本計画5年、実施計画3年 ④ 土地利用の方向 ・3つの軸と3つのまちを基本とする。 ⑤ 健康領域 ・将来都市像を実現するため、「人」、「まち」、「社会」の3つの健康領域を設ける。 ⑥ 基本目標 ・健康領域を実現するため、8つの基本目標を定める。 1 いつまでも元気でいられるまち 2 一人ひとりがささえの手を実感できるまち	3 こどもがすくすく成長する産み育てやすいまち 4 未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち 5 安全で安心して暮らせるまち 6 環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち 7 豊かな心と感動が広がるまち 8 市民の活力があふれるまち ⑦ 健康な行政経営（行政経営の方針） ・目標の実現に向けて取り組む3つの方針を定める。 1 分かりやすい行政経営 2 即応性の高い行政経営 3 人財を活かした行政経営 (2) 前期基本計画 ① 策定の目的 ・基本構想に掲げた「基本目標」と「健康な行政経営」の実現に向け、個別目標とめざす成果、成果を計る主な指標、施策の方向性などを示す。 ② 目標年次と人口 ・2023年度（平成35年度）約24万人 ③ 土地利用の方針 ④ 個別目標 ・基本目標を実現するための20の目標 ・「現状と課題」、「取り組み方針」、「めざす成果」を掲げる。 ⑤ めざす成果 ・個別目標の実現に求められる47のめざす成果 ・「成果を計る主な指標」と「主な取り組み」等を掲げる。 ⑥ 健康な行政経営の個別方針 ・健康な行政経営を実現するための8つの個別方針
経 過 H30. 1 総合計画審議会へ骨子案を諮問 H30. 4 総合計画審議会から答申	今後の予定 H30. 7~市民意見公募手続等の実施 H30. 12 市議会に基本構想案を上程 H31. 1 総合計画完成 (実施計画までの策定が完了)